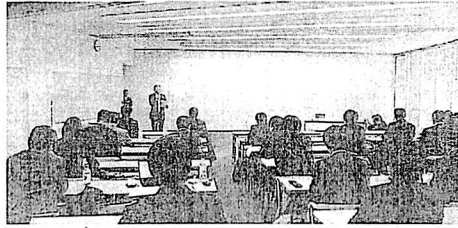


2016年(平成28年) 3月4日 金曜日

資源再生技術研究会 オープン分科会 講演・意見交換

【各務原】レアメタル資源再生技術研究会(会長＝藤田豊久・東京大学教授)は3日、岐阜県各務原市の岐阜県テクノプラザで、オープン分科会を開催した。分科会では各講師による講演のほか意見交換会、モバイルリサイクル用レアアース回収実証装置の見学などが行われた。

冒頭、同研究会のモバイルリサイクル分科会幹事である河邊憲次氏(シーエムシー技術開発社長)があいさつ。講演会ではレアアース・ダイジェストの桑原一夫代表が「レアメタル・レアアース資源の国内外の状況」、日本原子力研究開発機構の長縄弘親研究主席(エマルションフロウ法分科会幹事)が「レアメタ



ル・レアアースの分離技術「エマルションフロウ法」、大脇商店の岩田和也常務が「ネオジム磁石スクラップからのネオジム、ジスプロシウム回収事業」、河邊社長が「モバイルリサイクルによる低コストなレアアース都市鉱山開発」について講演を行った。

その後開催された意見交換会では「レアメタル・レアアース問題の現状と経済合理性のあるリサイクル」をテーマに活発な議論が交わされた。